

法人理念	<ul style="list-style-type: none"> キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にする。 保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。 職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努める。 						
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎週火曜日・15時～16時45分	送迎	無	おやつ	手作りおやつ有
支援方針	<p>テーマ「クリスマス」「数える」を通して考えることの発達を促す。</p> <p>絵本やうたを通して、クリスマスに興味をもち、どんなものかを知る。また、あそびの中で数えて遊ぶことを楽しみながら、3までのかたまりがわかる。</p>						

項目	支援内容							
本人支援	健康・生活	<p>身の回りのことを自分でやってみようとする</p> <p>登園後の手洗い、荷物をロッカーに入れる、片付け、排泄の手順などわかり、見通しをもって行動できるように視覚支援、スケジュールを用意する。・おちゃをのむ・帽子をかぶる・固体石鹼で手を洗う ・おやつはトングを使い自分で取って、トレーにのせて机まで運ぶ</p>						
	運動・感覚	<p>絵本やうたを通して、クリスマスに興味をもち、どんなものかを知る</p> <p>自分で作ったり貼ったりして作品を作り、クリスマスの雰囲気を感じる</p> <p>十分に体を動かすことを楽しむ</p> <p>「走って、止まる」「走りながらボールを拾う」「ジャンプした時にタンパリンをたたく」など一度の動作に2つの課題を取り入れる</p>						
	認知・行動	<p>クリスマスに興味をもつ</p> <p>各グループのお友だちと一緒に、アドベントカレンダーを完成させることを楽しんでいく</p> <p>あそびの中で数えて遊ぶことを楽しむ 1から3まで数える</p> <p>・色々な物をたくさん3までを数える。1対1で、指さしをしながら1～3の数を数える 3までのかたまりがわかる ・入れ子、一人につづつのコップ・皿・お菓子などを置く 数える物(ドーナツ5個、クッキーなど)</p>						
	言語 コミュニケーション	<p>数に関する気付いたことを言葉にする 数にまつわる言葉を言う</p> <p>「いち」「に」「さん」「多い」「少ない」「余る」「たくさん」「いくつ」「みんな」「くばる」 ごっこあそびを通して数を数えたり、分類して比較する</p> <p>あそびの中でクリスマスに関する言葉が出るようにする</p> <p>「クリスマス」「ツリー」「ケーキ」「パーティ」「サンタクロース」「プレゼント」</p>						
	人間関係 社会性	<p>友だちや保育教諭と、ルールを理解しながらあそびを楽しむ</p> <p>ルールのあるあそびを担任や友だちと一緒に楽しむ (だるまさんがころんだ、おにごっこ、メモリーカード)</p> <p>ごっこあそびを楽しむ</p> <p>乗り物(スクーター)に乗り、好きな乗り物をイメージして、簡単な交通ルールであそぶ</p>						
歌・絵本など	<p>絵本「かぞえてみよう」「いくつかな」「かずのえほん」「ばんだかぞえたいそう」「しんかんくんのクリスマス」「ばばばあちゃんのクリスマスかざり」</p> <p>歌絵本「すうじのうた」「いっぽんでもにんじん」「あわてんぼうのサンタクロース」</p> <p>わらべうた「てんやのおもち」「おちゃをのみに」</p>							
地域支援・地域連携 (地域交流・園外活動)	地域散歩 園周辺							
移行支援	通園している保育園との連携、情報共有を行う							
家族支援								
職員の質の向上	大阪府サービス管理責任者等基礎研修							
主な行事等	避難訓練(侵入)12/16 クリスマスパーティー12/23							